

気仙沼観光マーケティングレポート(令和2年2月版)

◆今月のトピックス

- ・令和2年の2月は、復興関連を除く宿泊者数は増加し、物販施設、観光施設の利用者数についても増加したものの、体験・ガイドプログラムは減少となった。
- ・宿泊者数において、平成31年3月以降「観光・その他」は増加傾向にあり、令和2年2月も123.5%と増加している。
- ・物販施設のレジ通過者数は、レポート作成を開始した平成27年以降、2月としては最高値となった。
- ・観光施設の利用者数は全体で同月前年比120.5%と増加している。
- ・体験・ガイドプログラムについては、体験人数で同月前年比54.2%、体験金額で56.5%と大幅減となった。「ちよいのぞき」の開催プログラムがなかったことが大きな要因となっている。

1. 宿泊

<宿泊施設トピックス>

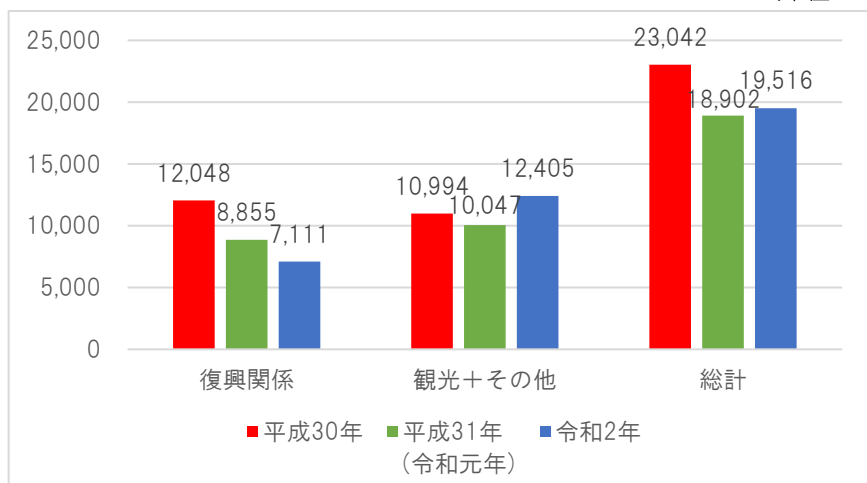
- ・宿泊者数の同月前年比は「合計」で103.2%と微増となった。「観光・その他」が123.5%、その内、「観光」が150.8%と増加しており、観光客の宿泊需要は増加傾向にある。一方、「復興関連」は80.3%と減少している。
- ・宿泊施設からは「2月中旬過ぎあたりから、新型コロナウイルス感染症の影響によるキャンセルが出てきた」や、「食事はビュッフェ形式を一時休止し、お膳で対応する等の措置を取っている」などのコメントが寄せられた。

(1) 宿泊者数

① 同月前年比

(単位:人)

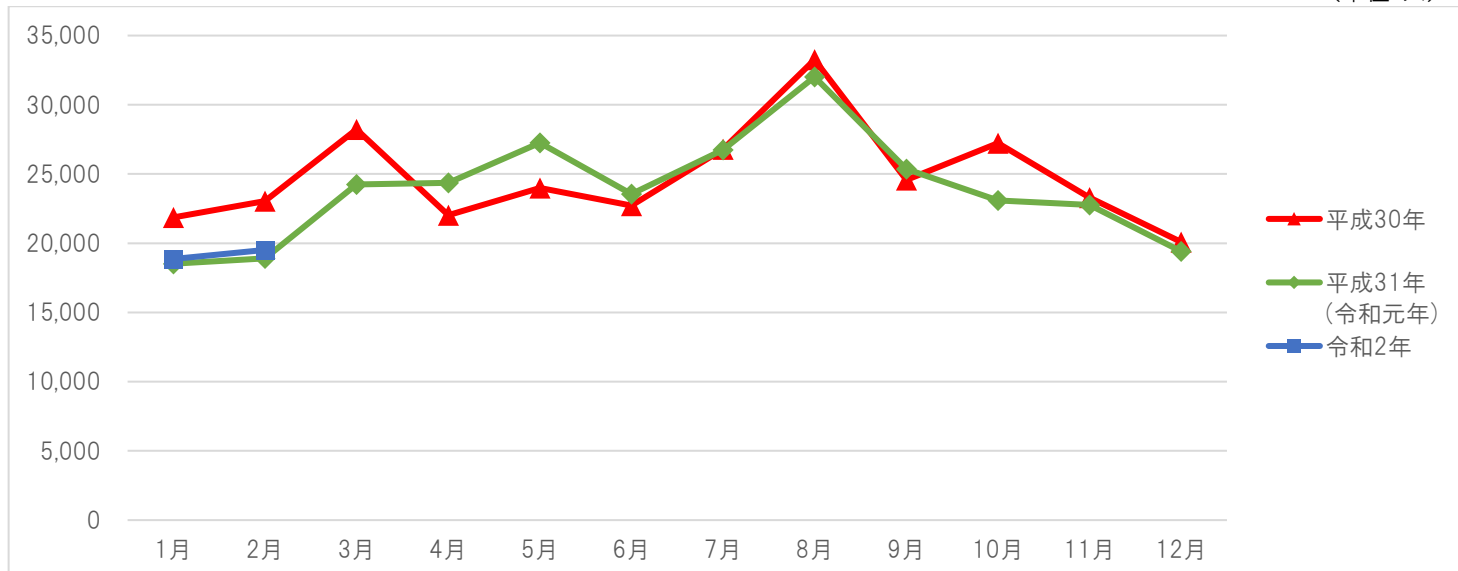
(単位:人)



宿泊者数	平成30年 (2月)	平成31年 (2月)	令和2年 (2月)
観光・その他	10,994	10,047	12,405
(観光)	6,095	4,704	7,093
(その他)	4,899	5,343	5,312
復興関連	12,048	8,855	7,111
合計	23,042	18,902	19,516

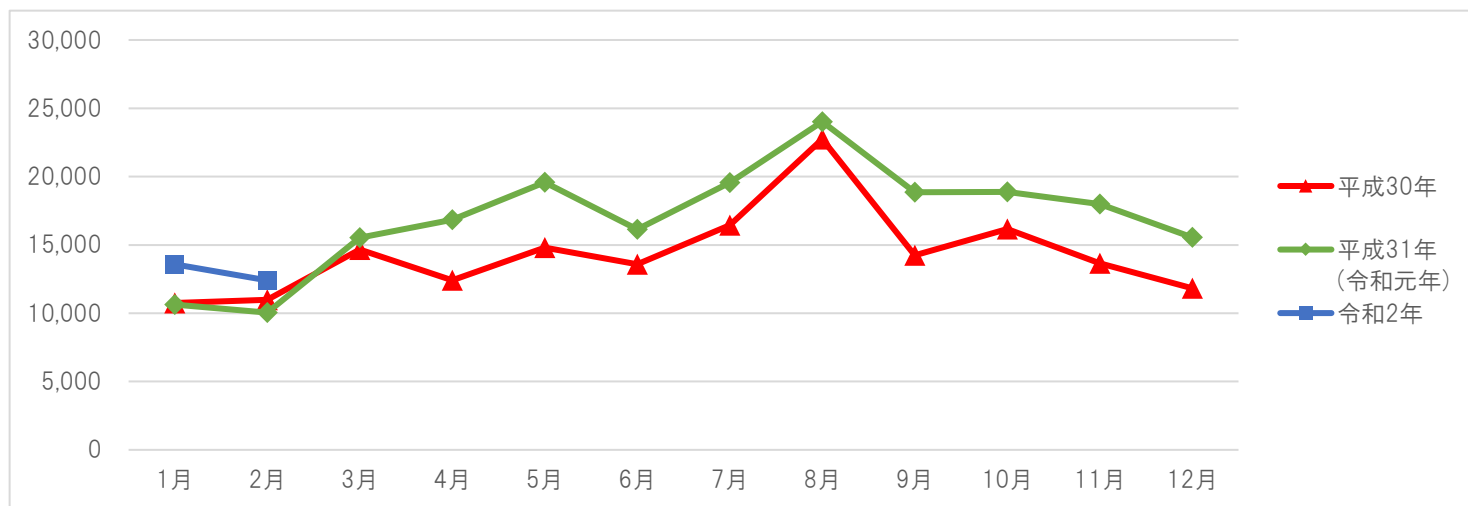
② 年間推移(合計)

(単位:人)



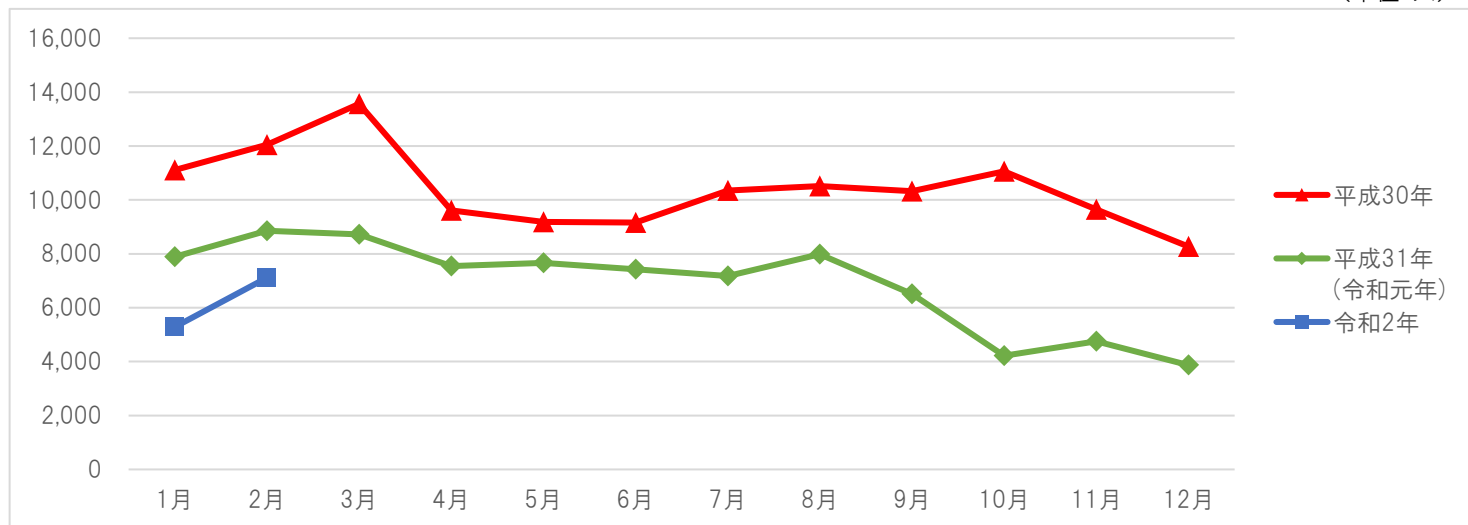
③年間推移(観光・その他)

(単位:人)



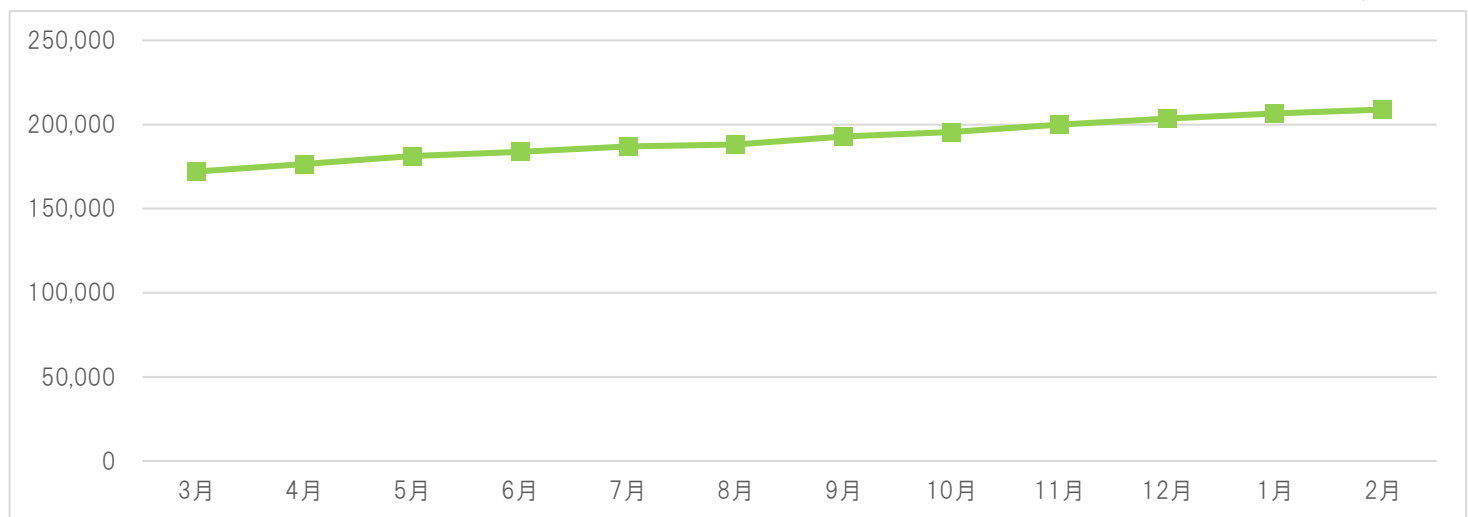
④年間推移(復興関係)

(単位:人)



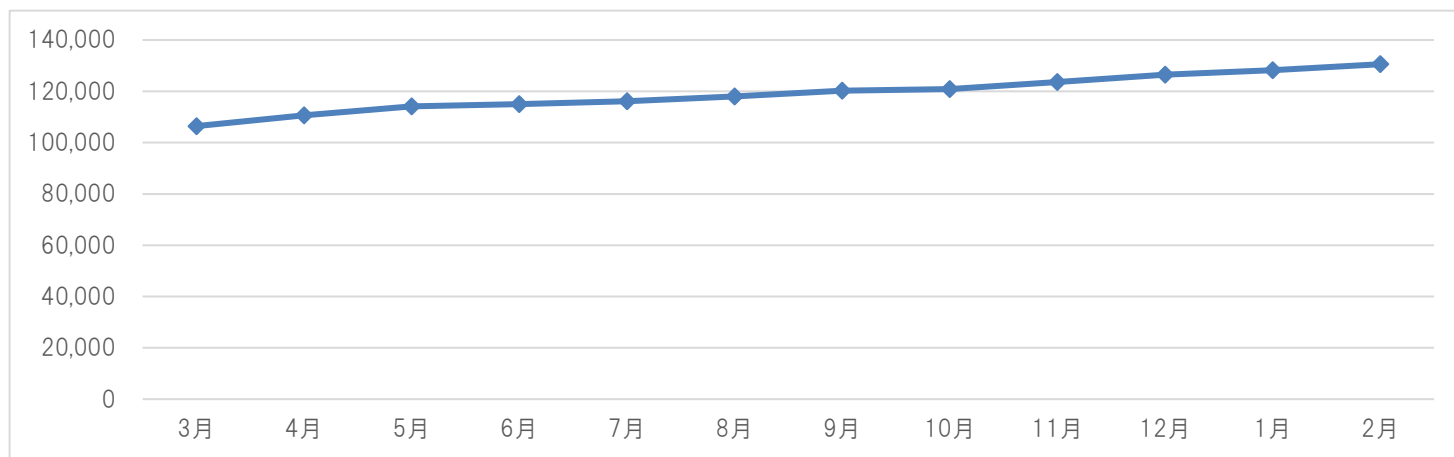
⑤移動年計(観光・その他)

(単位:人)



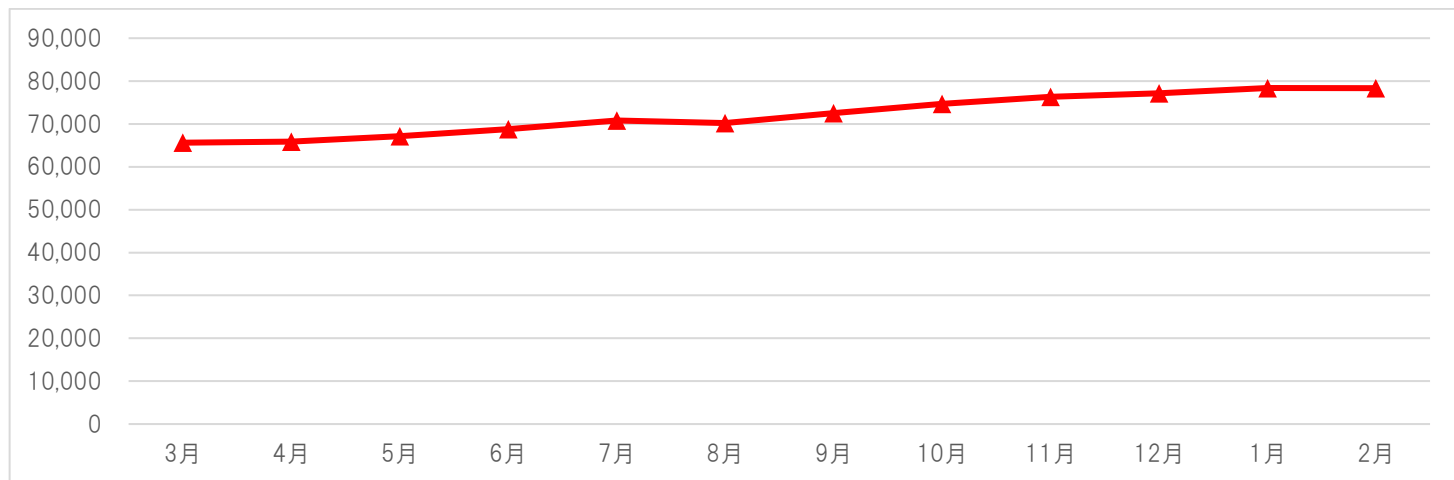
⑥移動年計(観光)

(単位:人)



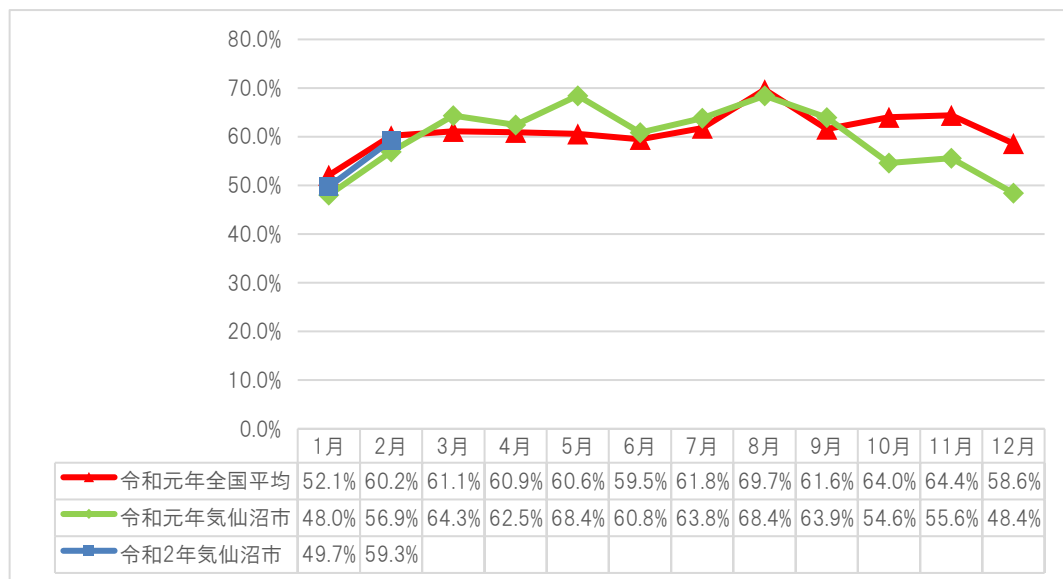
⑦移動年計(その他)

(単位:人)



(2)客室稼働率 ※令和元年全国平均は、観光庁宿泊旅行統計調査(令和元年・年間値(速報版))より

《参考データ》



宿泊施設タイプ別 (全国平均)	平成 31 年 (2 月)
旅館	38.2%
リゾートホテル	58.8%
ビジネスホテル	75.3%
シティホテル	79.4%
簡易宿所	26.7%

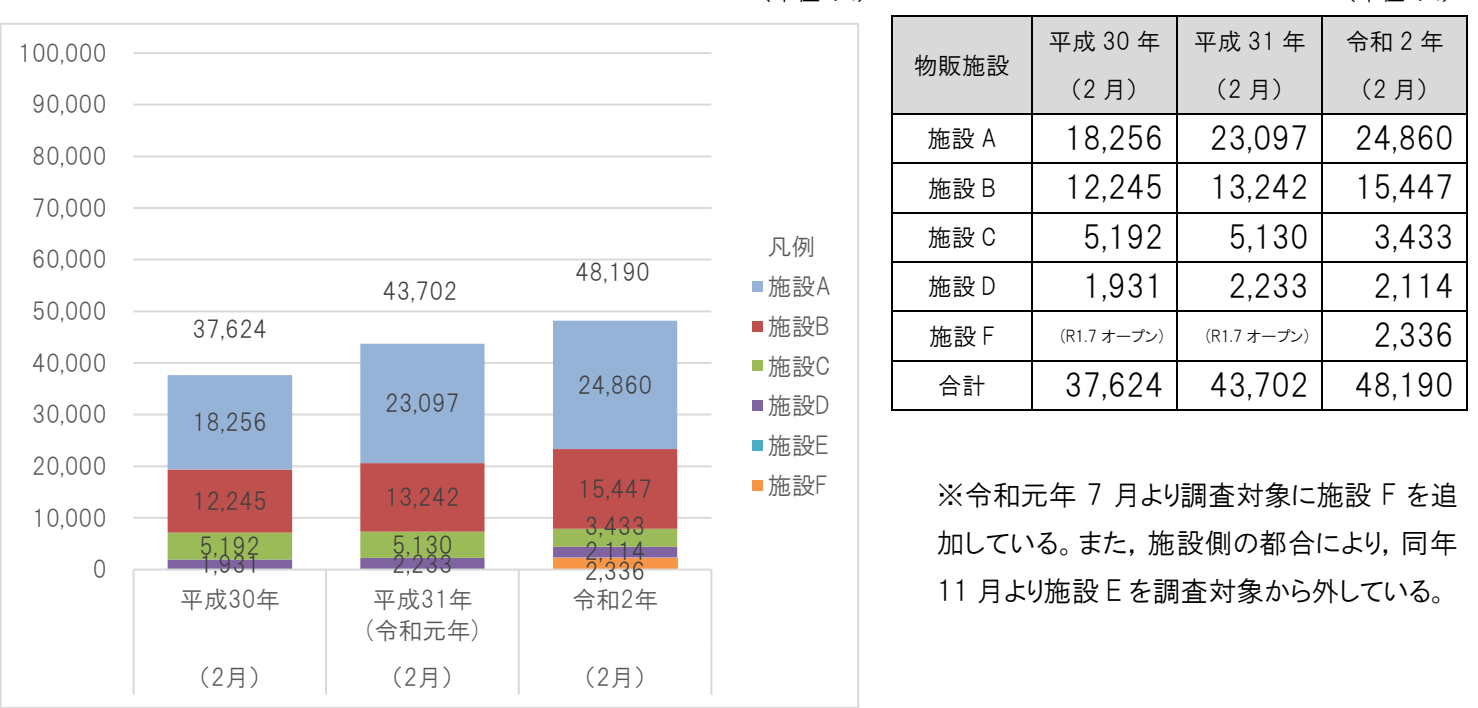
2. 物販施設(レジ通過者数)

< 物販施設トピックス >

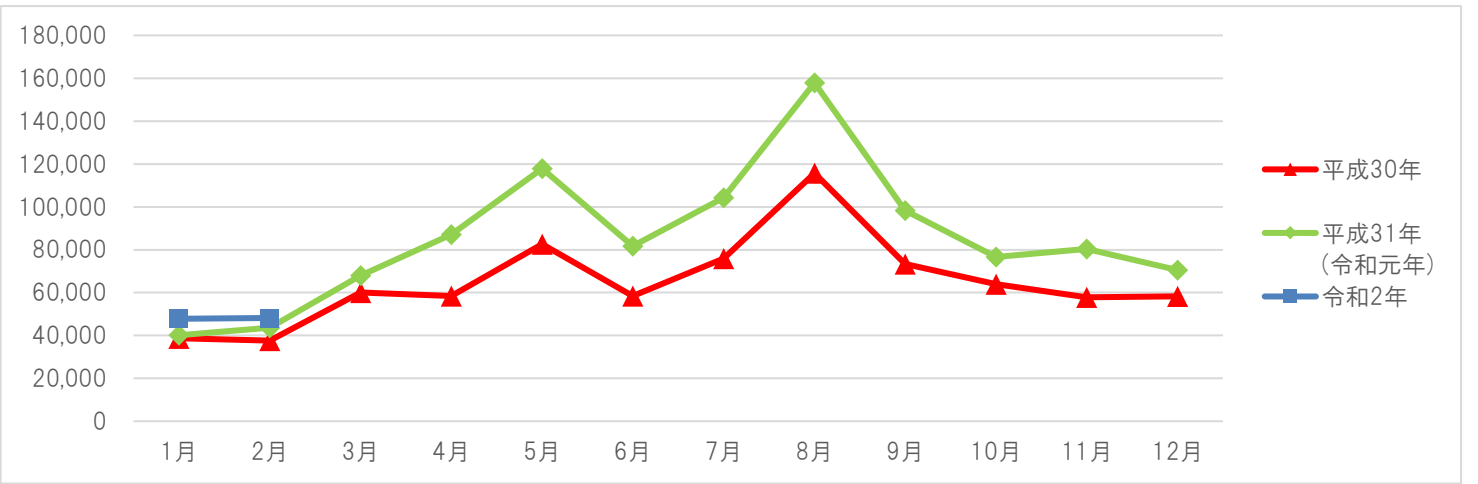
・物販施設のレジ通過者数は同月前年比 110.3%と増加した。施設 A は 107.6%, 施設 B は 116.7%と増加, 施設 D は 94.7%と微減となった。施設 C は 66.7%と大幅に減少した。施設 C 内の店舗の移転が要因と考えられる。

・施設 F を除いた同月前年比は 104.9%となった。

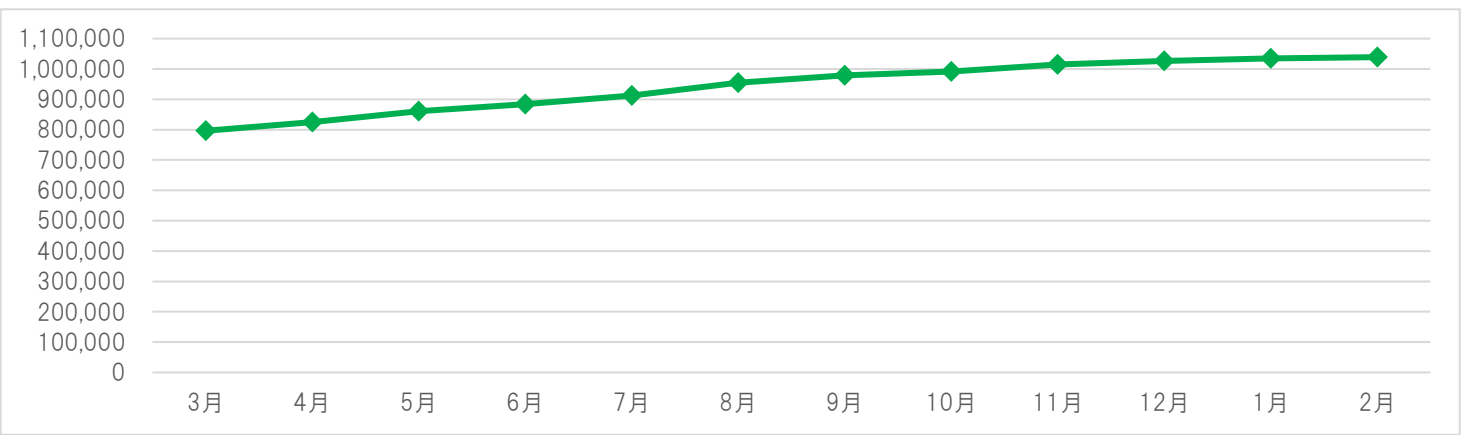
(1) 同月前年比



(2) 年間推移



(3) 移動年計



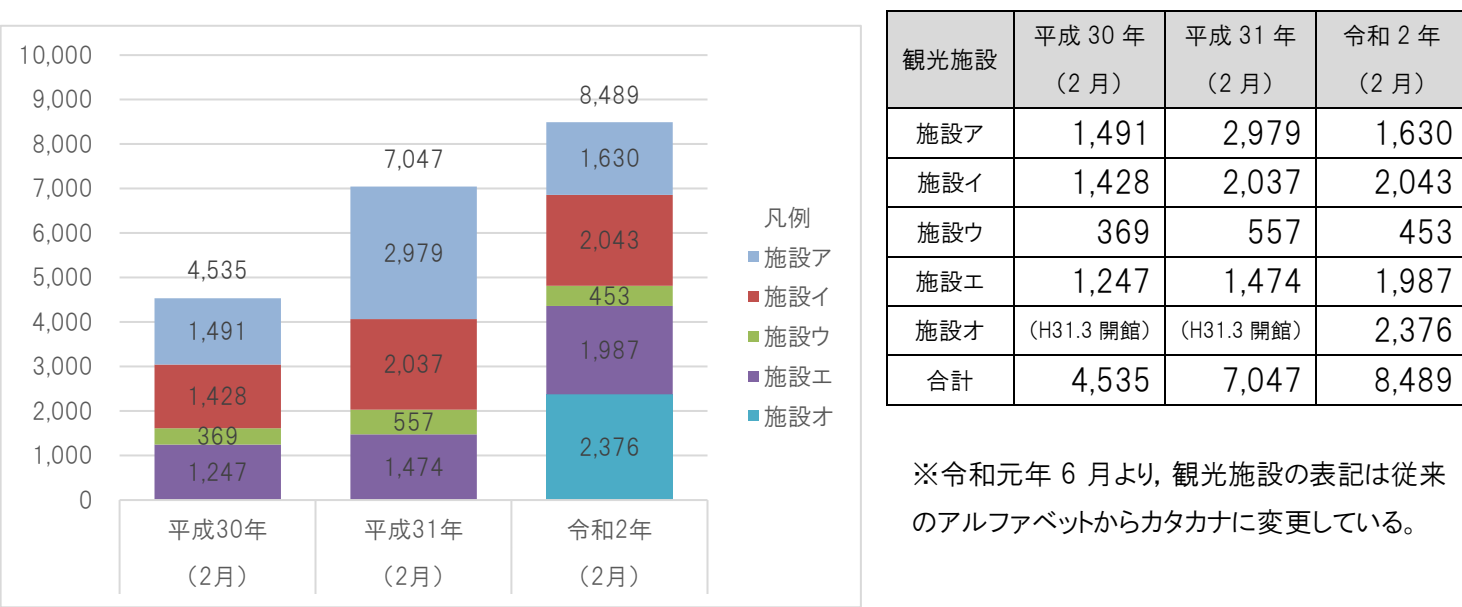
3. 観光施設(利用人数)

＜観光施設トピックス＞

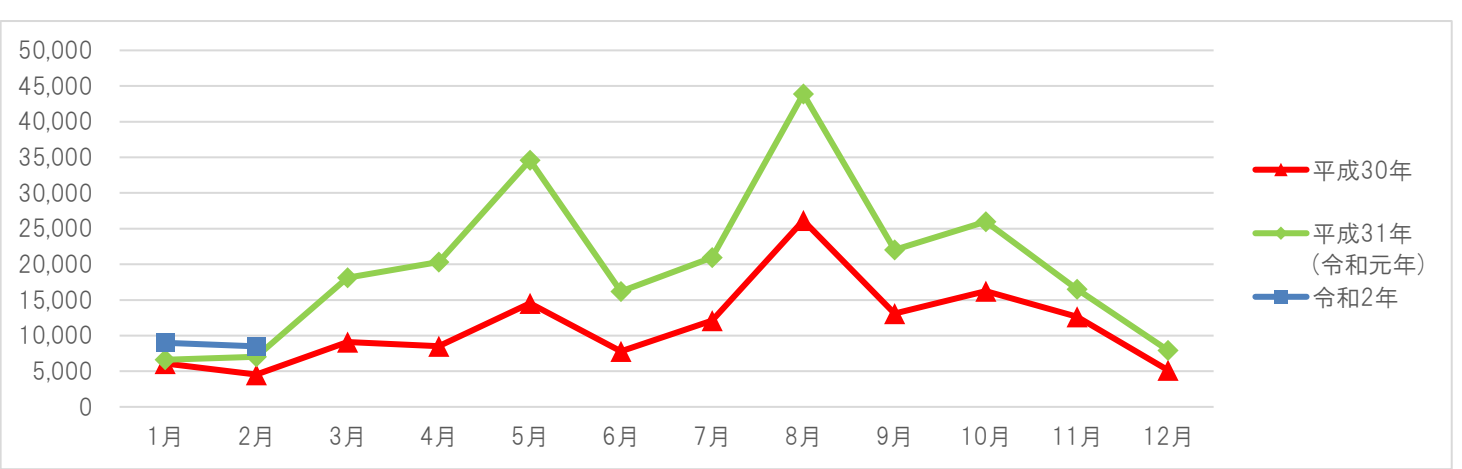
・観光施設の利用人数は施設オの開館の影響もあり、同月前年比 120.5%と増加となった。施設ウは同月前年比 81.3%と減少した。施設エは同月前年比 134.8%と大幅増となった。施設アは 54.7%と大幅減となったが、前年に入館料無料期間と地元向けのイベントが重なるなどの理由があり大きく伸びが見られたことが要因と考えられる。

・施設オを除いた施設の同月前年比は 86.7%となった。

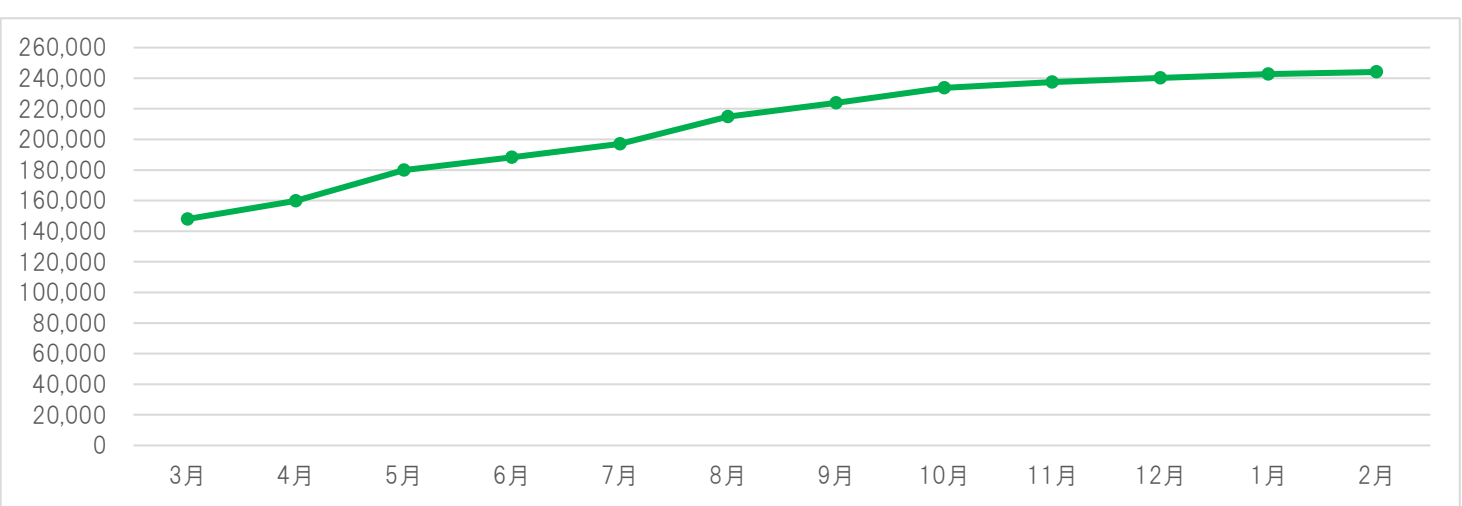
(1)同月前年比 (単位:人)



(2)年間推移 (単位:人)



(3)移動年計 (単位:人)



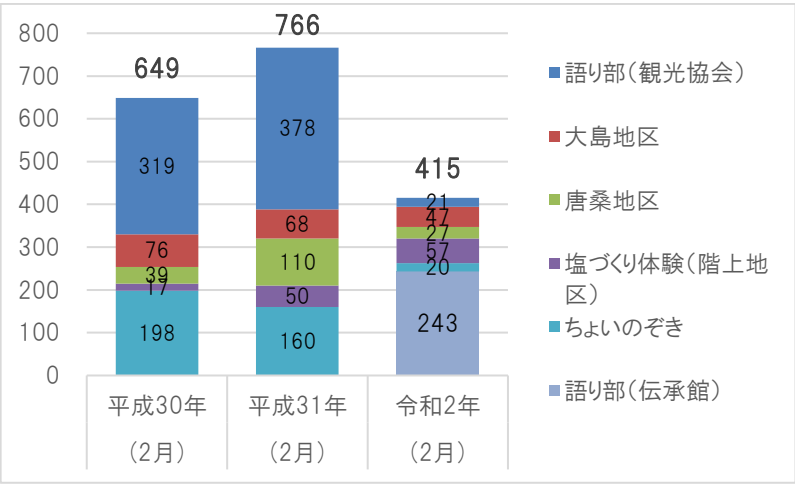
4. 体験・ガイドプログラム

＜体験・ガイドプログラムトピックス＞

- ・2月の同月前年比は「体験人数」で54.2%、「体験金額」は全体で56.5%と大幅に減少した。語り部(伝承館)を除いた同月前年比は「体験人数」で22.5%、「体験金額」で33.3%となった。
- ・語り部(観光協会)では、団体の受け入れから個人客の受け入れに移行しており、「体験人数」では同月前年比5.6%と大幅に減少した。「体験金額」についても47.2%と大幅減となった。
- ・大島地区の「体験人数」は同月前年比69.1%、「体験金額」では67.1%と大幅に減少。唐桑地区では「体験人数」で24.5%、「体験金額」で50.0%と大幅に減少した。大島の体験に関しては前年同様、専門学校1校の受け入れがあったが、本年は来訪人数が少なかった。唐桑の体験は前年開催したガイドイベントがなかったことも要因として、人数、金額ともに大幅な減少となった。
- ・塩づくり体験(階上地区)では「体験人数」、「体験金額」ともに114.0%と増加となった。
- ・ちよいのぞきは「体験人数」で12.5%、「体験金額」で13.5%と大幅に減少している。開催したプログラムがほとんどなかったことが要因となっている。

(1) 体験人数

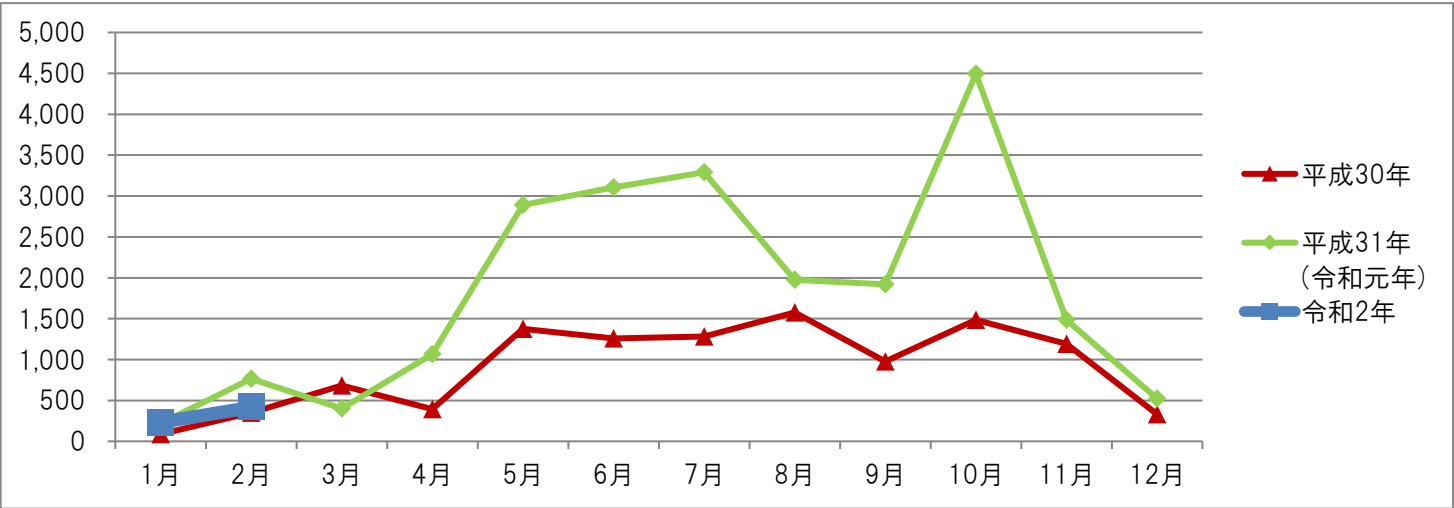
① 同月前年比



(単位:人)

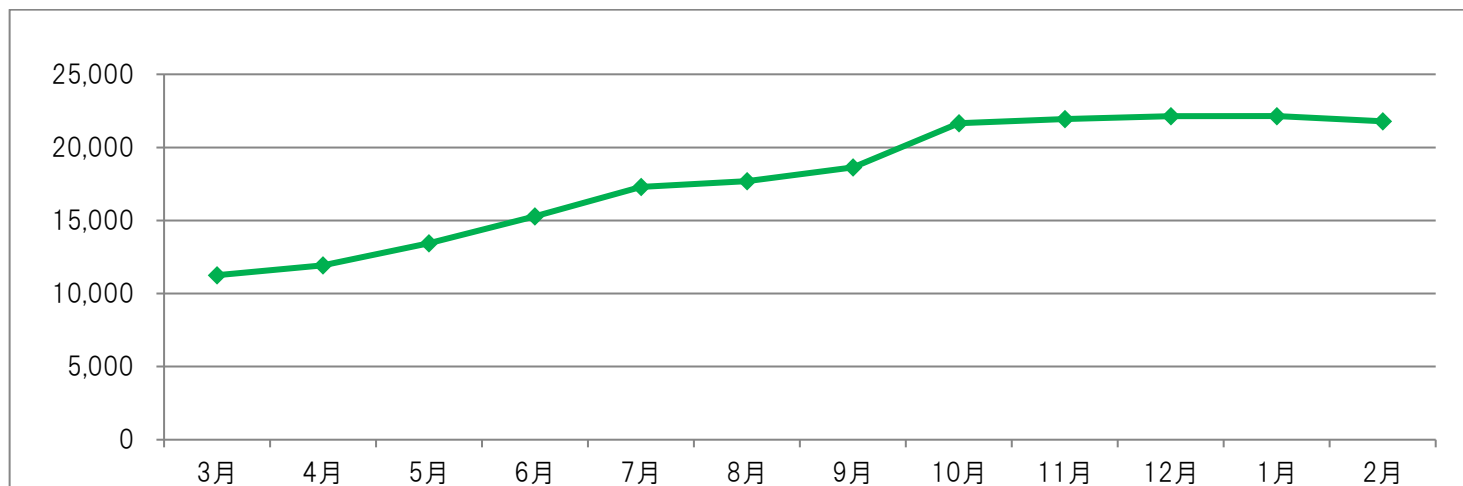
体験・ガイドプログラム	平成 30 年 (2 月)	平成 31 年 (2 月)	令和 2 年 (2 月)
語り部 (観光協会)	319	378	21
大島地区	76	68	47
唐桑地区	39	110	27
塩づくり体験 (階上地区)	17	50	57
ちよいのぞき	198	160	20
語り部(伝承館)	(H31.3 開館)	(H31.3 開館)	243
合計	649	766	415

② 年間推移



③移動年計

(単位:人)

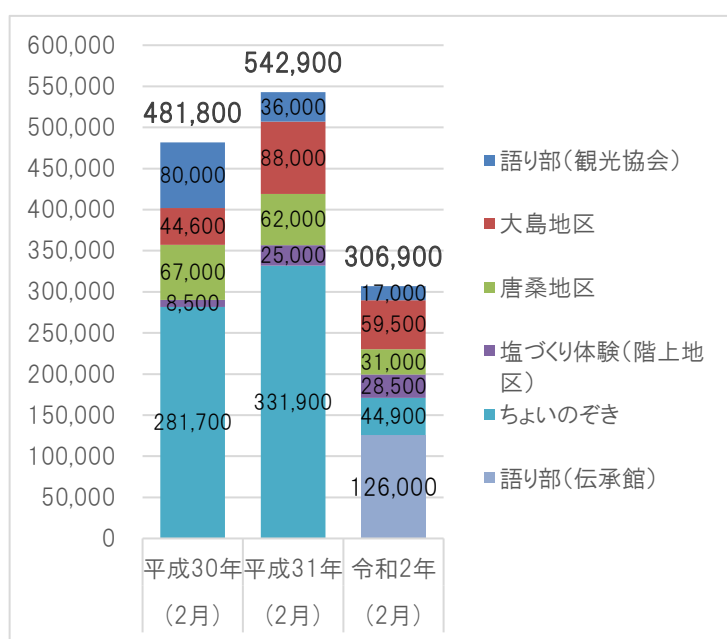


(2)体験金額

①同月前年比

(単位:円)

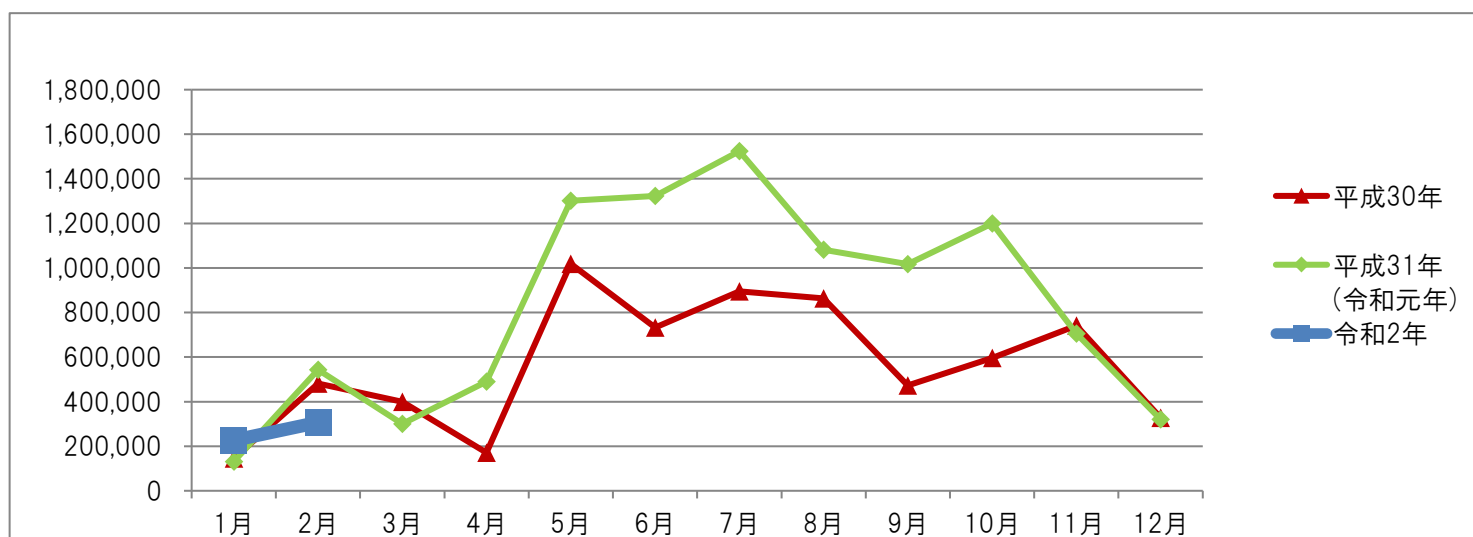
(単位:円)



体験・ガイドプログラム	平成 30 年 (2 月)	平成 31 年 (2 月)	令和 2 年 (2 月)
語り部 (観光協会)	80,000	36,000	17,000
大島地区	44,600	88,000	59,500
唐桑地区	67,000	62,000	31,000
塩づくり体験 (階上地区)	8,500	25,000	28,500
ちよいのぞき	281,700	331,900	44,900
語り部(伝承館)	(H31.3 開館)	(H31.3 開館)	126,000
合計	481,800	542,900	306,900

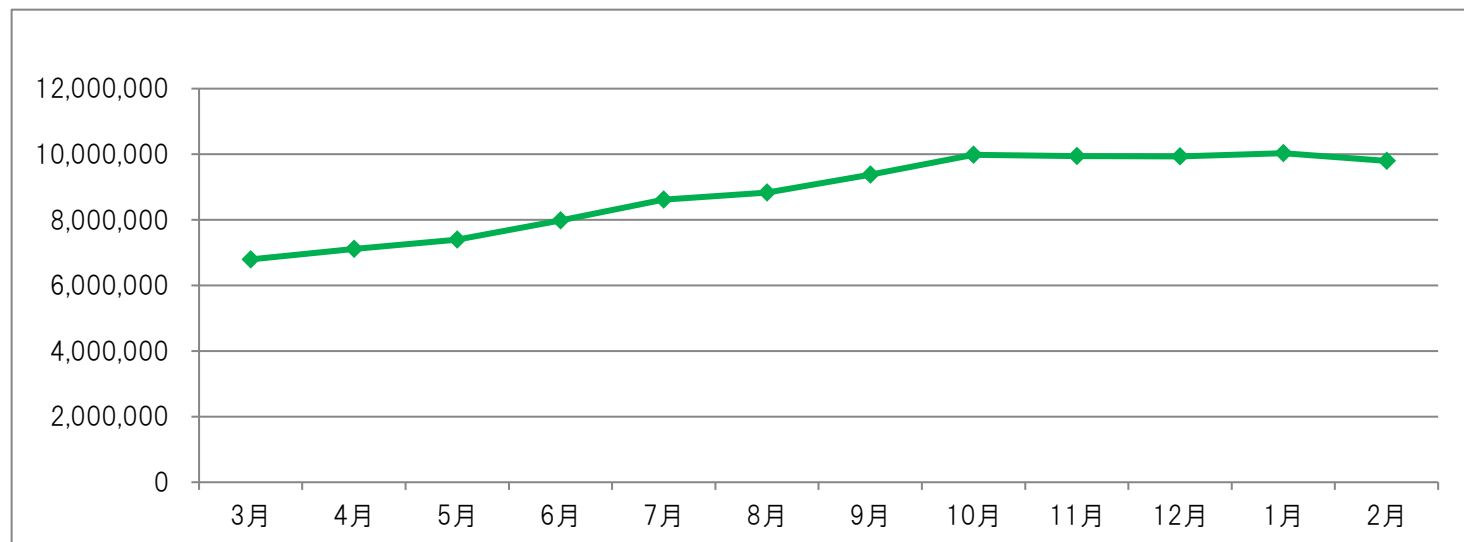
②年間推移

(単位:円)



③移動年計

(単位:円)



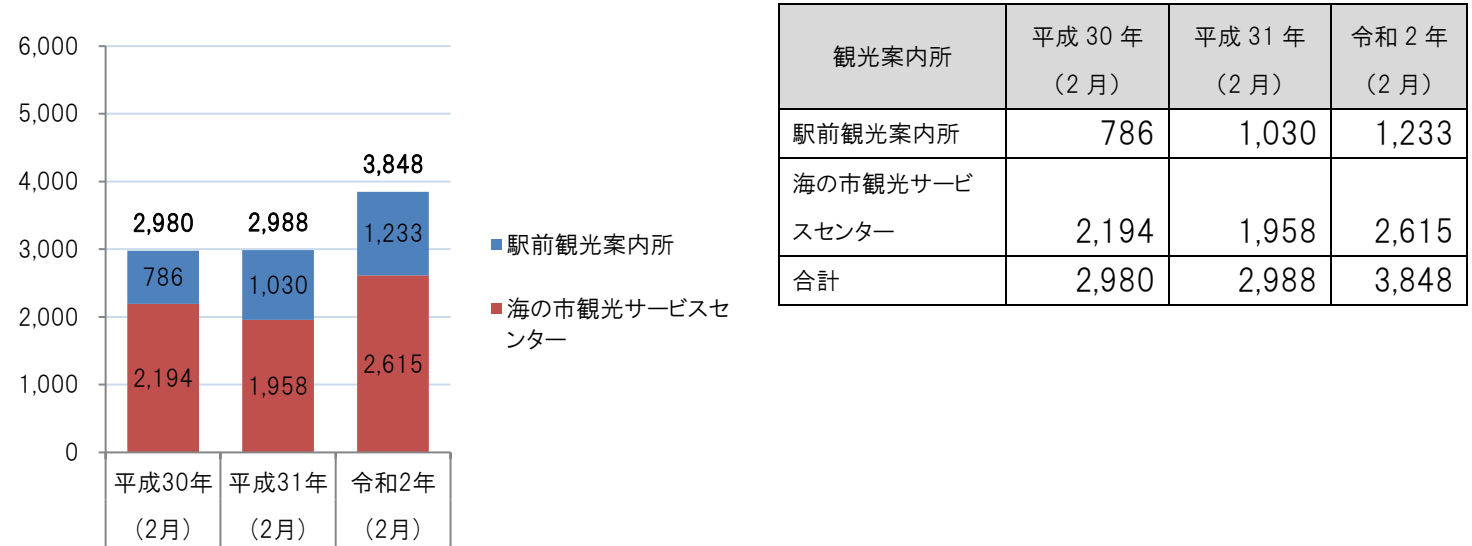
5. 観光案内所

＜観光案内所トピックス＞

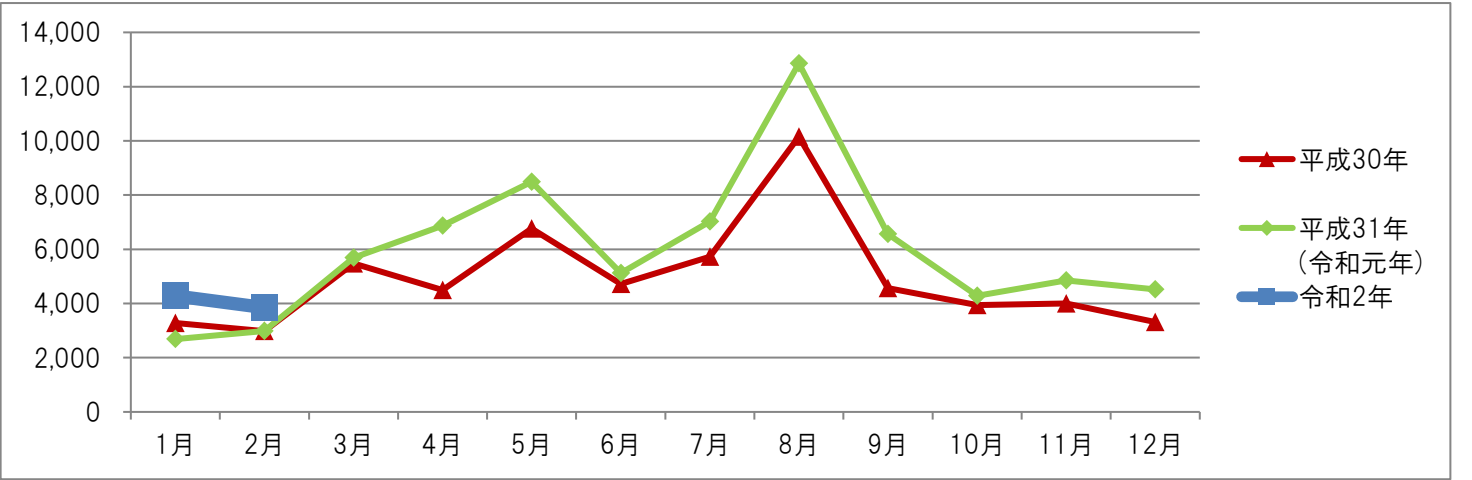
・観光案内所利用人数は同月前年比 128.8%と大幅に増加。駅前観光案内所は 119.7%，海の市観光サービスセンターが 133.6%となった。

・「前年に比べ週末が多く、ポケモンレインの利用が駅前観光案内所の増加に繋がっているものと思われる。また、8～11 日を連休にしたり、新天皇誕生日をはさみ 22～24 日も連休になるなど休日が増え、海の市観光サービスセンター利用の大幅な増加に繋がった。」

(1)利用人数(同月前年比) (単位:人) (単位:人)



(2)同年間推移 (単位:人)



(3)移動年計 (単位:人)

